



2020年3月13日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

水戸支社の安全・安定輸送に向けた取組みについて

～水戸支社「安全伝承館」の開館のお知らせ～

JR東日本では、「安全」を経営のトッププライオリティと位置づけています。全社員が一丸となって「究極の安全」を実現するために、安全性を高める取組みを継続しています。

このたび、水戸支社では過去の事故等から学ぶ取組みを推進し、さらなる「安全」のレベルアップを図るため、グループ・パートナー会社を含む全ての社員の教育施設として「安全伝承館」を開館することとなりましたのでお知らせします。

1 水戸支社「安全伝承館」の概要（約210㎡）

(1) 設置場所

茨城県水戸市宮町1-1-20

(2) 開館日

2020年3月30日（月）

(3) 展示室（ルール・しくみを起源から学ぶ場）

- ・過去に発生した重大鉄道事故の発生経緯やその後の対策を展示
- ・東日本大震災など、事象経過と復旧までの取組みを展示

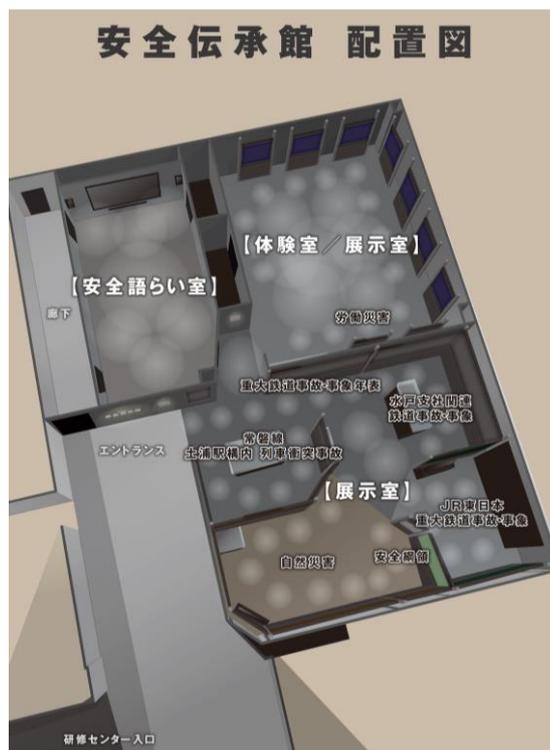
(4) 体験室／展示室（疑似体験から学ぶ場）

- ・労働災害の発生経緯やその後の対策を展示
- ・最新のVR技術により労働災害を疑似的に体験できる場
- ・水戸支社「安全伝承館」屋外の高所櫓を活用し、墜落の怖さを体感できる場

(5) 安全語らい室（安全を議論する場）

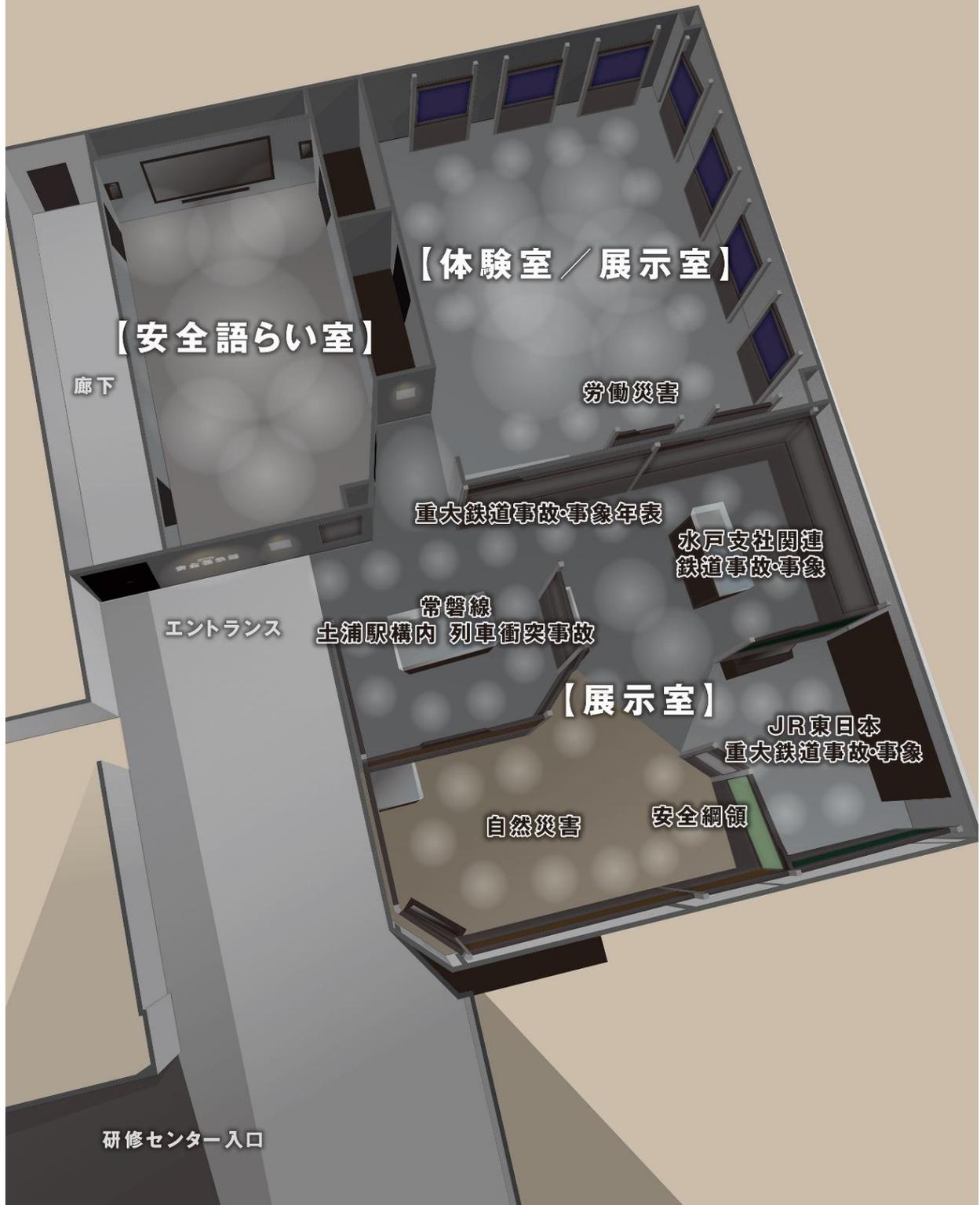
- ・重大鉄道事故の再現動画を基に、自己に置き換えた議論をする場
- ・安全に関する教材を基にした議論をする場
- ・社員一人一人の安全意識と安全行動の進化を目指した議論につなげる場

安全伝承館 配置図



【イメージ】

安全伝承館 配置図



水戸支社「安全伝承館」の施設

【展示室】



鉄道運転事故の展示



ジオラマの展示

【体験室／VR室／高所櫓】



労働災害の展示



VR風景



高所櫓（屋外設置）



安全語らい室